



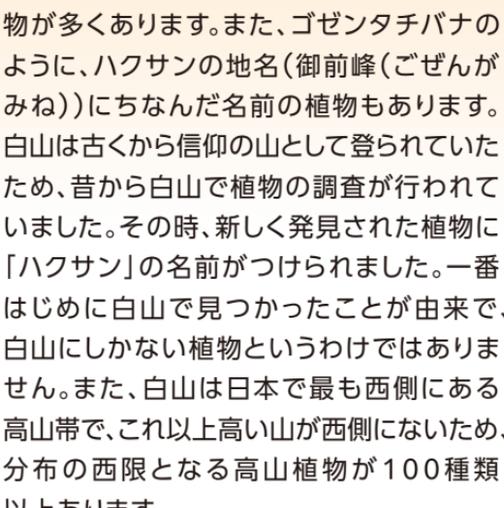
# 花の白山

## 華やかな高山植物

### 白山の高山植物

#### 日本で一番、西にある高山帯

高山帯とは、背の高い木が生えることができない標高の高い場所を言います。白山の場合は標高2,400mくらいより上のところ。日本で白山より西にはこの高山帯はありません。高山帯はとても厳しい環境です。長い期間雪に覆われ、夏でも気温が低く、強い風が吹きます。このような厳しい環境でも、高山植物は美しい花を咲かせ、私たちの目を楽しませてくれます。



↑ 御前峰山頂と高山帯

写真のように背の高い木は全くありません。雪が融けた場所から順番に背の低い木や草がたくさん生えてきます。短い高山の夏の始まりです。

### 「ハクサン」にちなんだ花々

白山の植物には、「ハクサン」と名のつく植物が多くあります。また、ゴゼンタチバナのように、ハクサンの地名(御前峰(ごぜんがみね))にちなんだ名前の植物もあります。白山は古くから信仰の山として登られていたため、昔から白山で植物の調査が行われていました。その時、新しく発見された植物に「ハクサン」の名前がつけられました。一番はじめに白山で見つけたことが由来で、白山にしかない植物というわけではありません。また、白山は日本で最も西側にある高山帯で、これ以上高い山が西側にないため、分布の西限となる高山植物が100種類以上あります。



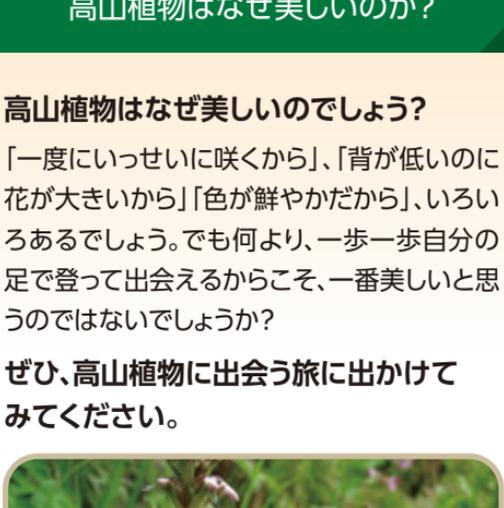
↑ ハクサンコザクラ 南竜ヶ馬場(石川県、7月)



↑ ハクサントリカブト 展望歩道(石川県、8月)



↑ ゴゼンタチバナ 野谷庄司山(岐阜県、8月)



↑ ハクサンオオバコ 南竜ヶ馬場(石川県、7月)



↑ ハクサнтаイゲキ 三ノ峰(福井県、6月)



↑ ハクサンイチゲ 三ノ峰(福井県、6月)

### 高山植物はなぜ美しいのか？

#### 高山植物はなぜ美しいのでしょうか？

「一度にいっせいに咲くから」、「背が低いのに花が大きいから」、「色が鮮やかだから」、いろいろあるでしょう。でも何より、一步一步自分の足で登って出会うからこそ、一番美しいと思うのではないのでしょうか？

**ぜひ、高山植物に出会う旅に出かけてみてください。**



↑ ヨツバシオガマ



↑ イワギキョウ



↑ イワツメクサ



↑ ミヤマコゴメグサ



↑ クロユリと御前峰



↑ アオノツガザクラ



↑ チングルマ



↑ タカネナデシコ



↑ タカネマツムシソウ



↑ ハクサンフウロ



↑ ハクサンコザクラ